

津幡の空から

石川県学校生活協同組合 2019・7月号

創立70周年（組合員とともに70年 これまでも これからも）
6月11日 第71回石川県学校生協『総代会』開催



6月11日（火）に石川県学校生協の第71回総代会を開催しました。今回は、黒字化三か年計画の最終年の総括の会でした。しかし、残念ながら649万円の赤字に終わりました。引き継いだ年の▲2,439万円を0点、黒字0円を100点とすれば、1年目は60点、2年目は28点の赤字、3年目は73点になります。一面では、よく頑張ったと評価できます。しかし、結果的には黒字化はできなかったわけですから、評価してはならないと思います。それよりも今回の総代会で考えさせられたのは、総代の方の「自主供給が伸びないのは、組合員の年齢構成に合った供給システムになっていないのではないか」という発言です。グループ供給から個別供給へ、チラシ供給からスマホ供給へとシステム転換をすべきだという提案です。事務局としては進めているのですが、もっと早く進めるべきだと思いを新たにしました。

石川県学校生協は黒字化を目指さなければなりません。今年度は黒字25万円を目指すことを提案し、承認を受けました。また、今年度は石川県学校生協創立70周年の年です。これまで経営にあたってこられた方々の努力を引き継ぎ、新たな将来にむけて経営を進めていきます。ここで、皆さんに具体的な3つの提案をします。一つは、**フレッシュ加入・書籍購入の参加**です。二つ目は、**指定店・協力店・提携店の利用**です。もう一つは、生命保険・自動車保険でも学校生協を利用した**団体保険の加入**です。新しい提案ではありません。今までもお願いしてきたものです。どしどしご参加下さい。よろしくお願ひします。また、総代会の開始から20分間、三木恒路さんと中林多香子さんにバイオリン演奏をして頂きました。久しぶりに優雅な時間を楽しみました。ありがとうございました。

2019年5月末決算 ▲315万円の赤字 計画よりは104万円の改善！

石川県学校生協の2019年度5月末決算は、経常剰余▲315万円です。計画は▲419万円ですから104万円の改善となります。その状況を詳しく見てみますと、順調な事業は、営業事業122%、フレッシュ事業111%、車検事業105%等です。逆に、もっと伸びてほしい事業は、リフォーム事業22%、指定店購入事業59%、登録事業65%、葬祭事業75%などです。リフォーム・指定店・葬祭事業についてはもっとPRを活発にしていきたいと思ひます。今年度末には25万円の黒字を達成できるようにしたいと思ひます。職員一同、笑顔忘れずに頑張っています。まずは、ありがとうございました。

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

シリーズ 第10回 《グランド・オダリスク》北本 豊春

ルネッサンス、バロック、ロココと推移する西洋絵画の時期が過ぎると、豪奢で貴族的な表現、軽薄な印象を受けるロココの絵画に嫌悪感を抱き、敬遠する画家たちが現れます。新古典主義の画家です。人間の理想を求めたルネッサンス期に立ち返り、ルネッサンス期の画家から学ぼうと考えます。ドミニク・アングルは、新古典主義の代表的な画家の一人です。ルネッサンス期の絵画に憧れを抱き、ルネッサンス発祥の地フィレンツェに4年、ローマに7年も滞在して、現地の絵画から技法・描法を学びました。アングルの絵画の中には、お手本としていたラファエロの名画『椅子の聖母』を背景に取り入れている作品もあるほどです。『グランド・オダリスク』は、ルーブル美術館展示室の上方に掲げられています。ナポレオンの妹、カロリーヌ・ボナパルトに依頼されて描いた作品です。身体が長く、均整が取れていないので、当時は手厳しく批判されました。椎骨が二個か三個多すぎるなども指摘されたのです。しかし、マニエリスムの画家パルミジャーニョは、首の長い身体の伸びた絵画を描いています。後世には、身体の均衡を無視した絵画を描く巨匠もあります。アングルは、ルネッサンス期の絵画を模範にして、鑑賞する側にインパクトを与える「美しい愛妾の雰囲気」を描き出しました。そのような目で見ると、名画『グランド・オダリスク』に描き込んだ、アングルの優れた思いが分かるような気がします。

編集後記

奥歯がときどき痛む、どうしよう？

このごろ左下の奥歯がチクチクと痛むようになってきました。2週間ほど前に歯医者に行つて診てもらったら、「今しばらくは様子を見ますが、我慢ができなくなったら来て下さい。抜歯します」と言われました。「どうしても抜かなければなりませんか？」と聞いたら「はい」と言われました。それで、今は食後、必死に歯磨きをしています。私は、虫歯になって治療して被せた歯はありますが、永久歯を一度も抜いたことがないのです。ですから、奥歯の4本はもちろん32本の永久歯は全部あります。これは、小学校の教師の時に、食べたら磨くという指導をして以来ずっと何かを食べたら歯を磨いてきたからだと思ひます。ここまでせっかく守つて来たのに、ついに抜かなければならないかと残念だなと思ひています。何とか、抜かなくても良いことにならないかなと頑張つてみます。結果は後号に！（ほその）